

ひきこもり大学

KHJ全国キャラバン

新潟

ひきこもり 当事者の 社会参加を支える 枠組みづくり

日時

11/21 (土)

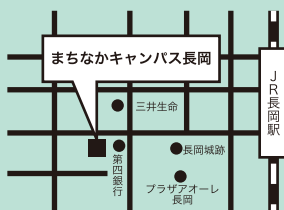
申込
不要

14:30~18:00 (受付開始14:15~)

●会場 まちなかキャンパス長岡 301 会議室
新潟県長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト3F

●定員 70名 (先着順)

●参加費 一般:1,000円
当事者:500円
(ご夫婦は1名分で可)



司会

池上正樹(ジャーナリスト)

進行:ひきこもりフューチャーセッション庵の
ファシリテーター

1 限目

暇人学部
私と社会の仲直り哲学科

テーマ:肥大化した自己と社会の
向き合い方について

講師:コン

2 限目

メンタルヘルス学部
親子関係学科

テーマ:ひきこもりからの回復過程
において、親のアプローチで
嬉しかったこと、嫌だったこと
等を伝えたい

講師:小林 聞き手:池上正樹

3 限目

それぞれのグループからの発表と共有

2010年度の内閣府による調査で「ひきこもり」は全国で推計70万人と発表され、有効な解決策も見いだせないまま長期化や高齢化が懸念されています。

私たちKHJ家族会は、1999年の結成以来、外出できない当事者に代わり家族がつながることで当事者や家族の孤立を防ぐ努力を重ねてきましたが、ともすれば親としての思いが先に立ってしまい、当事者が望む支援とのズレが生じてしまうこともありました。

一方近年になって、様々な参加者が集まり対話する場「フューチャーセッション」や、ひきこもっていた人がその経験から得られた知恵などを講義する「ひきこもり大学」など、当事者が主体となる新しい動きが各地で生まれています。

この度、関東で対話の場を開いているグループと、関西で当事者主体の活動をしているNPOの協力を得て、ひきこもり大学を全国で開催します。

※フューチャーセッション庵IORIとは、「ひきこもりが問題でない社会」の実現を目指し、多様な立場の人たちが集まる対話の場。2012年から東京都内にて隔月で開催されています。

主催:NPO法人全国引きこもりKHJ親の会(家族会連合会)
共催:KHJ長岡フェニックスの会
協力:ひきこもりフューチャーセッション庵-IORI-

【お問い合わせ】KHJ本部事務局
info@khj-h.com
TEL:03-5944-5250

